

# ほっと みたけ



## 写真

おっかなびっくり さわったよ  
あゆみ館まつり 放ち鵜飼うかい

### ◆◆ 今月号の主な内容 ◆◆

【巻頭】がんばっています「おSUN歩あるきたい」

- もう一度考えてみませんか？電気の使いかた！（P4～5）
- 御嵩町防災アカデミーの受講者を募集します（P9）
- 御嵩町職員募集！（P10～11）
- 保健センターだより（P27） ○町長月記（P31）

2017  
平成29年

6

No.596





## 岐阜造園の掲載箇所

### ★企業との協働による森林づくり 岐阜造園

4月15日（土）、株式会社岐阜造園（岐阜市）による「企業との協働による森林づくり」活動として、西洞の町有林で森林に親しむイベントが開催され、社員とその家族、一般町民ら約120人が参加しました。

同社は平成21年3月に岐阜県、町の三者による「企業との協働による森林づくり」協定を締結し、御嵩町西洞の町有林（14.66ha）の保全にご協力いただいています。

小栗達弘代表取締役社長は「協定を締結して8年、多くの貴重な体験をしてきました。今後も環境モデル都市みたけに少しでも役に立てればと思います」と挨拶されました。

NPO法人「森のなりわい研究所」の伊藤栄一さんの案内で、山菜の採取や自然観察をおこない、参加した子どもたちは、「わらび取りは宝探しをしているようで楽しかった。山の名人と一緒に散策して山が好きになった」、「山の中を歩くことが珍しく、花などを見るのが楽しかった」と話していました。

▼ 散策で、ツツジの花について説明を受け、花の蜜を吸う子どもたち



▼ 左から、浅野局長（御嵩中郵便局）、林局長（可児郵便局）、伊藤局長（御嵩郵便局）、御嵩町長、西川局長（伏見郵便局）、田原局長（上之郷郵便局）

### ★町内の郵便局と災害発生時における協定を締結

町は、御嵩町内の4つの郵便局と4月27日（木）に災害時応援協定を締結しました。今回の協定は、平成9年9月に締結した「災害支援協力に関する覚書」について、近年の大規模災害の現状を鑑み、より実効性の高い内容に見直し再度協定を締結したものです。

過去に発生した大規模災害では、避難所生活の長期化や利便性などが問題とされており、今回主に見直した内容として

- ① 避難所への郵便物の収集および交付の業務
- ② 被災者の避難先リスト等の情報提供（同意を得た被災者限定）
- ③ 緊急車両としての郵便車両の提供

などです。調印にあたり伊藤秀起局長は「私たちの日常の仕事は地域を回ること。災害時こそ役に立つのであれば協力したい」と話され、渡邊町長は「地域を知る郵便事業者の協力は必要不可欠、大変ありがたい」と感謝を述べました。

### ★ B M X で全国大会へ出場！

競技用自転車 BMX の全国大会「Japan Cup 富山大会」（5月5日に、富山県富山市で開催）への出場が決まった御嵩小学校4年生の渡辺祥太さん（古屋敷）が4月26日（水）、役場を訪れ、BMXでの全国大会の出場報告をおこないました。

BMXは速さを競うものと、技を競うものがあり、渡辺さんは技を競うフリースタイル競技に出場します。

渡辺さんは「今練習している360という技（ジャンプしながら横一回転する技）を成功させて上位を狙いたい」と語りました。

渡邊町長は、「練習の成果を発揮して、全国1位を目指してください」と激励しました。

▼ 昨年12月に開催されたJapanCup大会で2位になったメダルを掲げる渡辺さん

